



落羽松

観音寺市立観音寺東小学校
平成23年度学校だより 第10号
2012年 2月28日

ある教育雑誌に書かれていた、“足元からの健康づくり『足育』の推進”という見出しに目が止まりました。このような、食育、キャリア教育、性教育、国際理解教育、メディア教育（情報モラル教育）、金銭教育など、近年誕生した教育活動は、社会の大きな変化の中で起きた児童・生徒の様々な問題行動によって生まれてきた内容ばかりです。そして、また新しい名『足育』が生まれたようです。この名称は、(財)日本学校保健会が実施した『児童・生徒の足に関する調査』（対象児童・生徒数1万人）の結果によって浮かび上がった問題から付けられた名前だそうです。

<その調査結果から>

- ・70.4%の子どもが、自分の足長より大きい靴を履いている。
- ・この大きな靴を履いている子どもたちの77%が、大きな靴を履いているにもかかわらず、「ぴったり」あるいは「少々きつい」と捉えている。
- ・親指の外反、巻き爪、タコ、マメなどの足のトラブルを持たない子は珍しい。実際に痛みがあっても医者への診療を受けずに放置していた子どもが多数いた。
- ・多くの子どもたちには、足のトラブルが起きているという認識がない。
- ・今後学校教育の中でも、健康教育の一つとして、靴の履き方や選び方など靴の重要性をきちんと指導することが重要であり、それが将来にわたって子どもの足のトラブルを防ぐことになる。

靴に限らず、私たちは、大人の価値観によって子どもに物を買わせたり、身に付けさせたりすることがあります。ほんの一例かも知れませんが、上記の調査結果のように、知らず知らずのうちに子どもの感性を誤らせたり体を傷つけたりすることがあるのかも知れません。「早寝・早起き・朝ごはん」の継続と指導に併せて、改めてお子様の靴や服装を確認していただけるとありがたいと思っています。

児童会役員引き継ぎ式

2月8日（水）の全校集会では、新旧児童会役員の引き継ぎ式を行いました。新旧併せて13名全員が、感謝の言葉や誓いの言葉を述べ、ステージ上で引き継ぎの握手を交わしました。

早速、新役員は朝早くから児童玄関に立ち「あいさつ広げ隊」に参加するなど、学校のリーダーとしての顔を見せ始めています。卒業式を控え、6年生を送る会の企画はもちろん、年度末・年度初めの各種行事の推進役としても活躍が期待されます。教職員全員で、しっかり見守り応援していきたいと思っています。



1年生がお兄さん・お姉さんに

2月1日（水）、今春本校への入学予定19組の親子を対象にした「入学説明会」を開催しました。学校が保護者の方々に説明していた時間、先輩である1年生全員が子どもたちを温かく迎えました。



学校を紹介したり文字をやさしく教えたりするなど、ささやかなふれあいを通して小学校の良さをアピールしていました。この時の1年生全員の顔が引き締まっていたのがとても印象的でした。

裏面もご覧ください

ニュース・ニュース

■ 食器破損枚数が最小校に（観音寺給食センター管内）

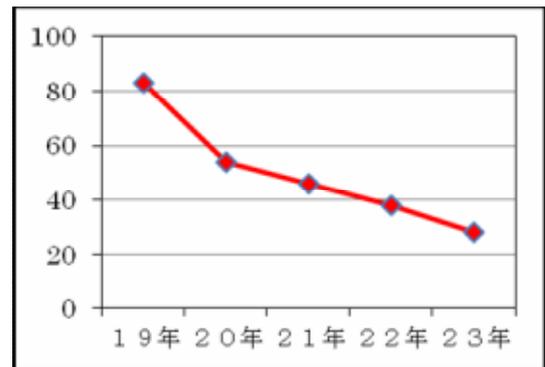
給食で使用している陶器の碗や皿の破損枚数が給食センターから伝えられました。管内10小中学校の中では、本校が最も少なかったことが分かり、全校集会の折に知らせるとともに、そのすばらしさについて話をしました。本年度は、食器だけでなく窓ガラスの破損もまだゼロということからも、集団生活のルールが守られていることや落ち着いた行動がとれていることが証明されたと言えます。

■ 5年生女子チームが3位入賞



今冬「三豊杯ジュニアサッカー大会」出場を目標に、4年生以上の学年が特別練習の一つとしてサッカー練習に取り組んできました。その成果を発表する大会が2月4日、5日、19日の三日間開催され、4・5・6年男女の6チームが出場しました。予選会では、どのチームも思い出に残る好試合を展開しました。中でも、決勝トーナメントに出場した5年女子チームは、見事3位に入賞することができました。

本校の経年比較



授業参観・学級PTA・人権映画の鑑賞会

2月17日（金）、本年度最後の授業参観と学級PTAを開催しました。今回の参観授業では、保護者参加型の授業や自分のがんばりや決意などを発表するなど、1年間の成長を発表し合う活動が多く見られました。どのクラスも大変熱心に参観していただき、和やかな雰囲気や感動的な場面が見られたりするなど、年度末にふさわしい授業参観となりました。

また授業後は、子どもたちは体育館に移動し、「新ちゃんがない」という人権映画を鑑賞しました。障害を受け入れ、たくましく生きようとする新ちゃんの姿を通して、偏見や差別の醜さや不合理性に気づくとともに、どんな困難にも負けない心の強さを持つことや周りの人の気持ちを考えた言動をすることの大切さなどを感じることができました。



<学級PTAでは>

□ 参加率 86%（重複してカウントしている学年もあります）

※ 参考 授業参観への参加率は、92.5%でした。多数の方の参加ありがとうございました。

□ 参加者の声から

- ご飯が炊けるようになったり、卵焼きを自分でつくったりできるようになった。
- 自分のことが自分でできるようになった。
- ホームワークが習慣づいた。 など、低学年の部会からも嬉しい声が聞こえてきました。
- 登下校中に大地震が起きた時の学校の対応について話題になりました。
 - ・連絡方法や子どもの所在の確認
 - ・その時の子どもの行動対応についての指導

ご指摘ありがとうございました。本校の「地震防災対策マニュアル」の中には、登下校中に被災した場合の対応も示しています。このマニュアルに沿った訓練並びに指導をしていますが、残念ながら保護者の皆様にはお伝えできていませんでした。まだまだ不十分な点もございますので、今後再度検討した上でお知らせいたします。